平成 22 年度嬬恋村地球温暖化対策実行計画達成状況調べ

考察

二酸化炭素の排出量削減目標は、平成 20 年度に比較して平成 26 年度に 3%削減目標を掲げている。前年度実績では、計画を達成したものの、当年度においては平成 20 年度との比較で 3.3% の排出量の増加に転じてしまった。(H22 年実績)今後とも削減に取組んでいきたい。

嬬恋村地球温暖化対策実行計画(H21 実績)

項目	単	係数	H20 基準		H21 実績		· 比較 kg	ᄔᆓ
	位		使用数量	CO2 換算	使用数量	CO2 換算	LL#X Kg	比率
電気	KWh	0.390	2,339,047	912,228	2,354,565	918,280	6,052	0.66%
ガソリン	リッ	2.32	37,913	87,958	35,635	82,673	-5,285	-6.0%
軽油	リットル	2.62	27,479	71,995	26,828	70,289	-1,706	-2.4%
灯油	リットル	2.49	110,554	275,279	95,589	238,017	-37,263	-13.5%
A重油	リットル	2.71	72,000	195,120	66,150	179,267	-15,854	-8.1%
プロパンガス	t	6.50	1,857	12,071	1,837	11,941	-130	-1.1%
混合	リットル	2.32	223	517	219	508	-9	-1.8%
二酸化炭素換算-kg				1,555,169		1,500,975	-54,194	-3.5%

嬬恋村地球温暖化対策実行計画(H22 実績)

項目	単	係数	H20 基準		H22 実績		比較 kg	比率
	位		使用数量	CO2 換算	使用数量	CO2 換算	LL#X Kg	山 华
電気	kw h	0.390	2,339,047	912,228	2,508,870	978,459	66,231	7.26%
ガソリン	リットル	2.32	37,913	87,958	36,232	84,058	-3,900	-4.4%
軽油	リッ	2.62	27,479	71,995	32,400	84,888	12,893	17.9%
灯油	リットル	2.49	110,554	275,279	96,378	239,981	-35,298	-12.8%
A重油	リッ	2.71	72,000	195,120	75,900	205,689	10,569	5.4%
プロパンガス	t	6.50	1,857	12,071	1,799	11,694	-377	-3.1%
混合	リットル	2.32	223	517	602	1,397	879	170.0%
二酸化炭素換算-kg				1,555,169		1,606,166	50,997	3.3%

以下は項目ごとに考察を実施した。

電気使用量

平成 22 年度各施設において二酸化炭素排出の削減に取組んだ。電気使用量において二酸化炭素の排出削減の結果が 7.26%の増加となった。特に簡易水道処理施設や簡易水道配水池における電気使用量の増加によるところが大きいかった。他の施設においてはおおむね減少傾向にある。特に平成 22 年度太陽光発電施設を導入した東西中学校においては、電気使用量の削減が二酸化炭素の排出量の抑制につながった。

ガソリン

平成 22 年度各施設において使用量の削減に取組んだ。 結果として、二酸化炭素の排出量は、△4.4%であった。

軽油

平成 22 年度各施設において使用量の削減に取組んだ。緊急雇用事業等の新規事業があり、結果として二酸化炭素の排出量は、17.9%の増加であった。具体的には、林道整備を直営事業で行い燃料費が増加した。



灯油

平成 22 年度各施設において使用量の削減に取組んだ。結果として二酸化炭素の排出量は、△12.8%の減量であった。

A重油

平成 22 年度各施設において使用量の削減に取組んだ。結果として二酸化炭素の排出量は、5.4%の増加であった。使用施設は、給食センターに限定されている。

プロパンガス

平成 22 年度各施設において使用量の削減に取組んだ。結果として二酸化炭素の排出量は、△ 3.1%の減量であった。